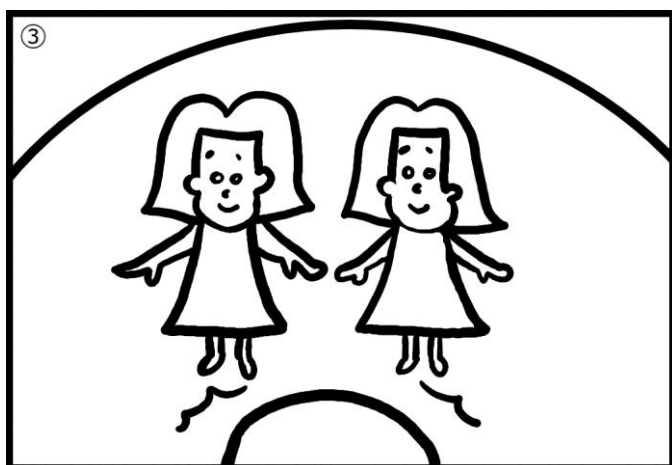
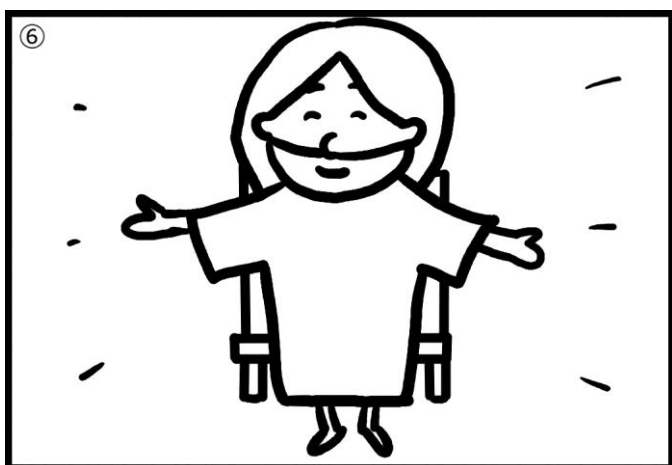
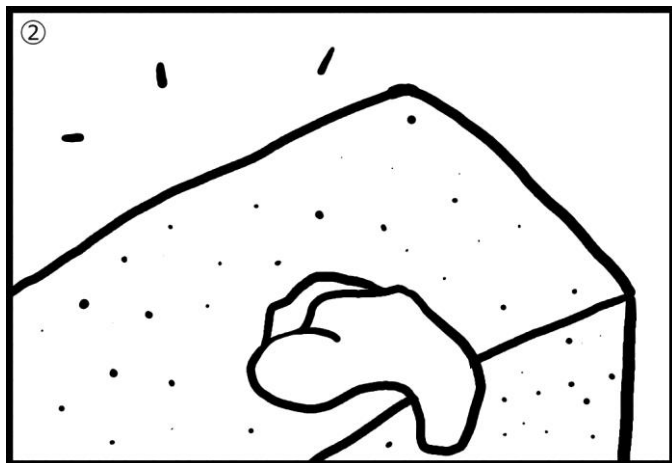
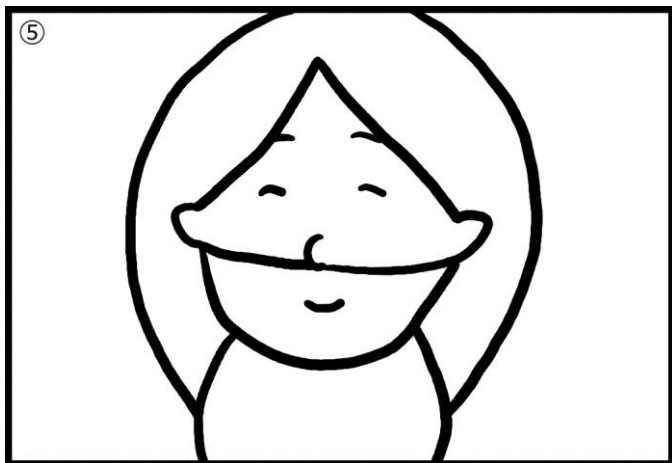
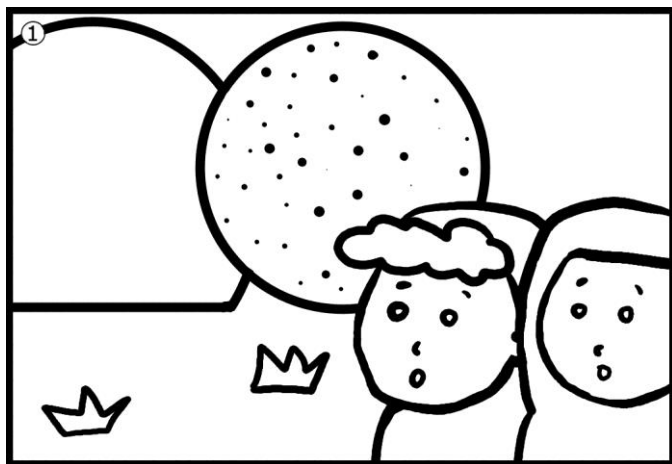


#### 4月2日 「十字架による新しい絆」 ヨハネ 19・23～30

1. イエス様の十字架の前で、ローマ兵たちとイエス様に従っていた人たちの態度は対照的なものでした。
2. ローマ兵たちはイエス様の服をくじで分けました。それは詩篇の言葉がその通りになるためでした。
3. 一方、母マリアと女性たち、弟子のヨハネはイエス様を見守っていました。
4. イエス様は、マリアに「女の方、ご覧なさい。あなたの息子です。」と言い、ヨハネに「ご覧なさい。あなたの母です。」と言いました。
5. その後、ヨハネは母マリアを引き取りました。
6. イエス様を信じて罪を赦された人はみな、神の家族であり、教会は神の家族です。

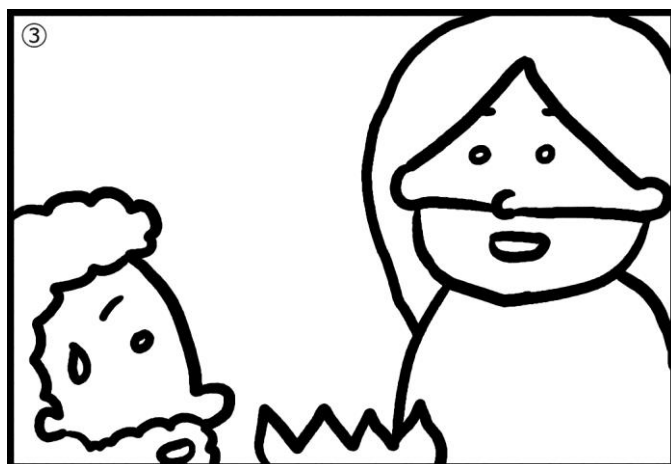
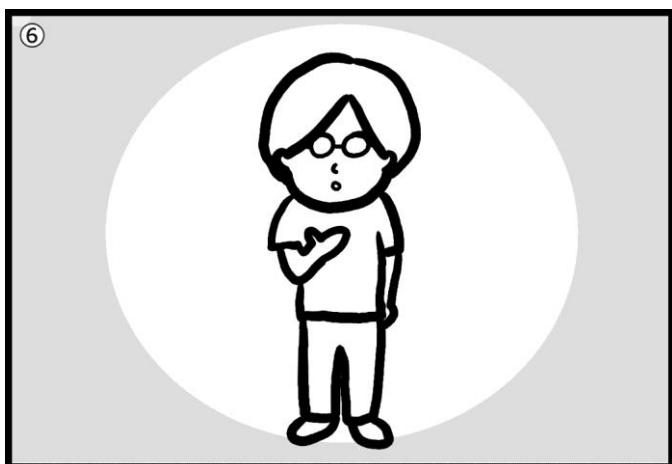
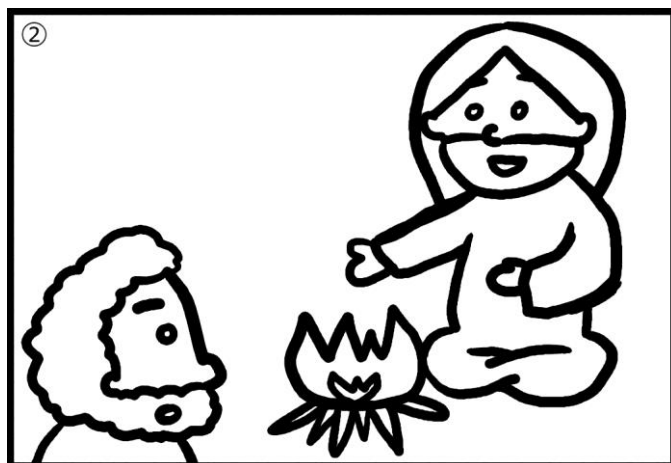
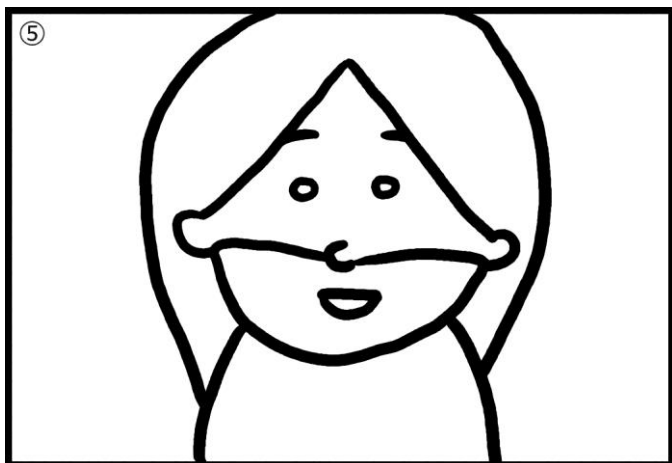
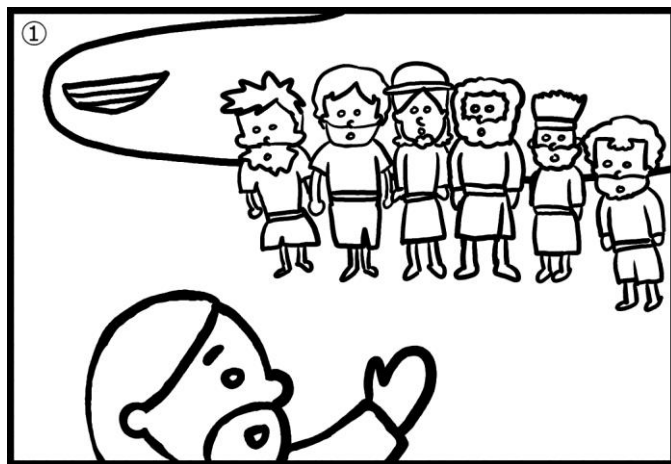
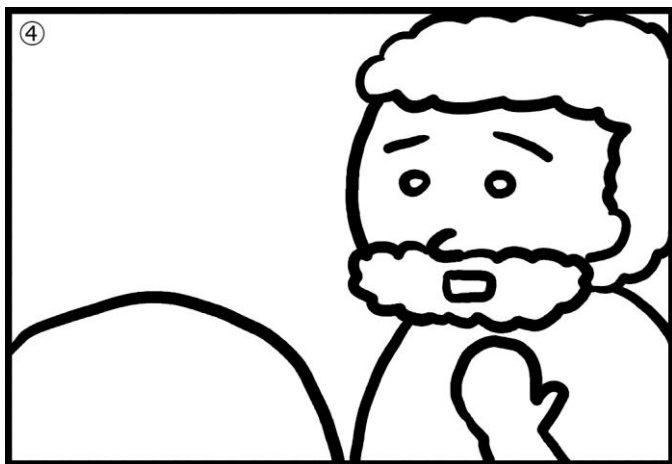
※ 各絵をA4サイズに拡大するには、まず原画を 200%拡大し、更に 141%拡大する。A3サイズは 200%拡大し、更に 200%拡大。



#### 4月9日 「復活の主との出会い」 ヨハネ 20・11～18

1. イエス様の体は金曜日のうちに墓に葬られた。日曜日の朝早くマグダラのマリア達がお墓に行く。
2. ところが、行ってみるとお墓は空っぽだった。
3. マリアが墓の中をのぞくと、墓の入口には白い服を着た2人の天使が立っていた。
4. イエス様はマリアに語り掛けるが、マリアは泣いているのでそれに気が付かない。
5. イエス様がマリアに「マリア」と呼び掛けてはじめて、マリアはその人がイエス様だと分かった。
6. よみがえられたイエス様は今も生きておられる。

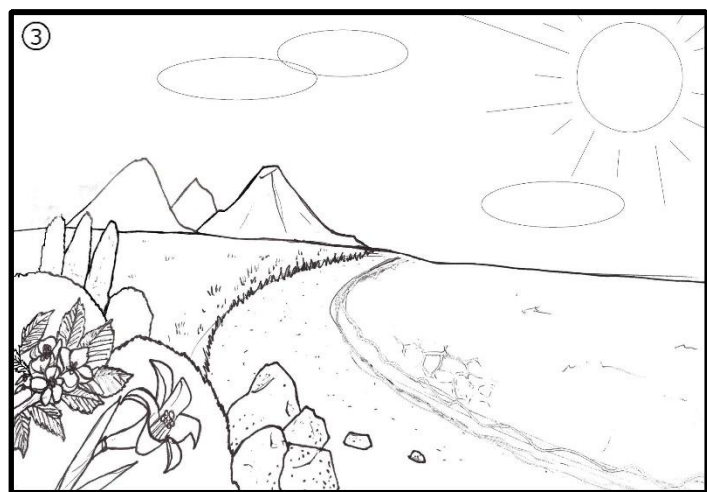
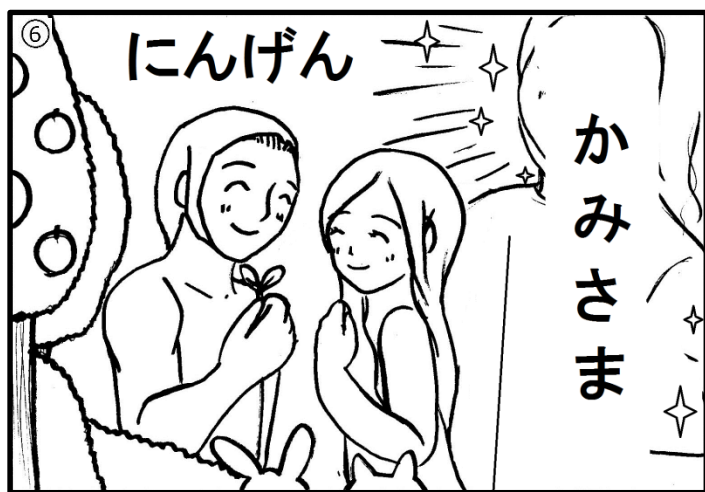
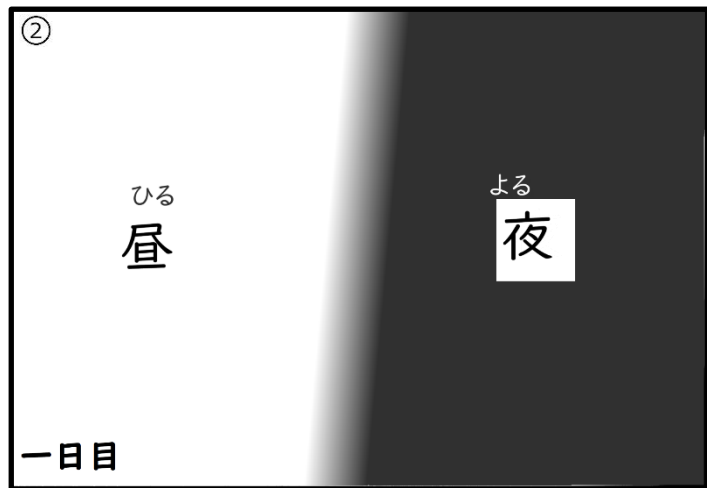
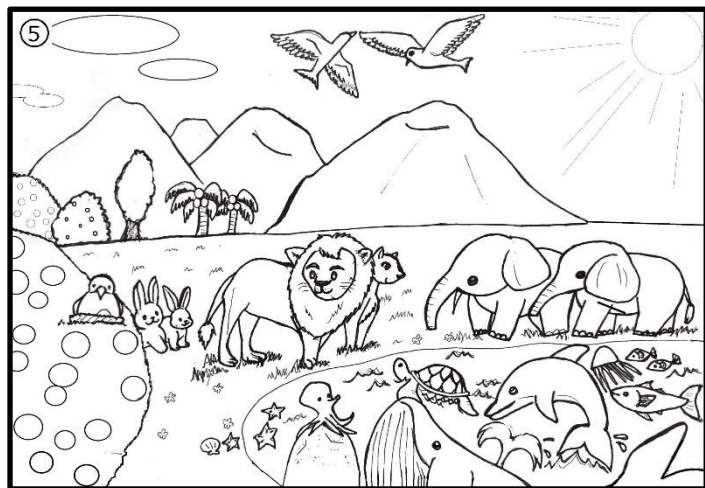
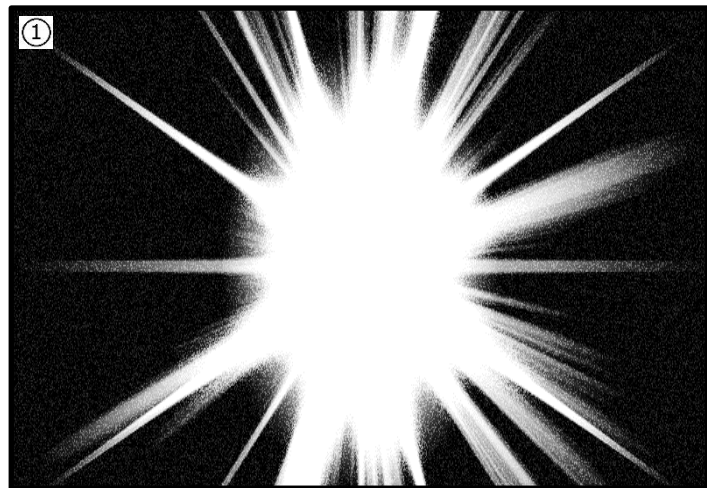
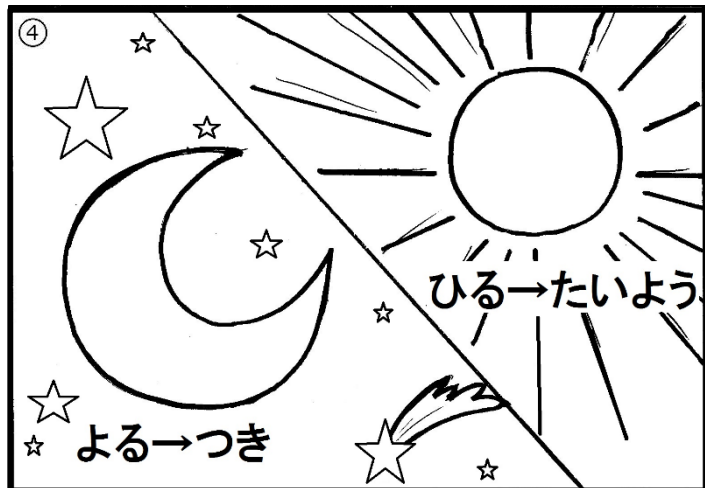
※ 各絵をA4サイズに拡大するには、まず原画を200%拡大し、更に141%拡大する。A3サイズは200%拡大し、更に200%拡大。



#### 4月16日 「わたしを愛するか」 ヨハネ 21・15～19

1. 復活されたイエス様は、漁から戻った弟子たちに姿を現され、一緒に朝の食事をなさいました。
2. イエス様はペテロに「わたしを愛していますか」とお尋ねになり、「はい」と答えたペテロに「わたしの子羊を飼いなさい」とお命じになります。
3. 再びペテロに同じ質問をなさいました。ペテロは同じ答えをし、イエス様は同じ返事をなさいました。
4. 3度目にイエス様が同じ質問をなさった時、ペテロは心を痛めつつ同じ答えをします。
5. イエス様は、ペテロの最期についてお語りになり、「わたしに従いなさい」とおっしゃいました。
6. イエス様がペテロになさったのと同じ質問を、私たち自身にも問うてみましょう。

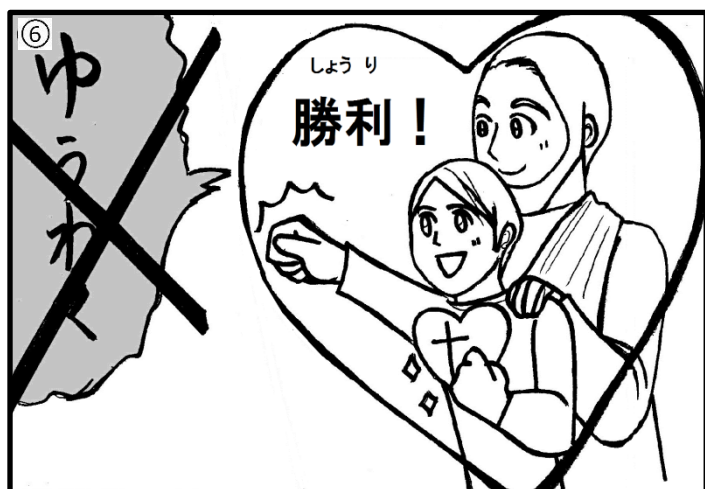
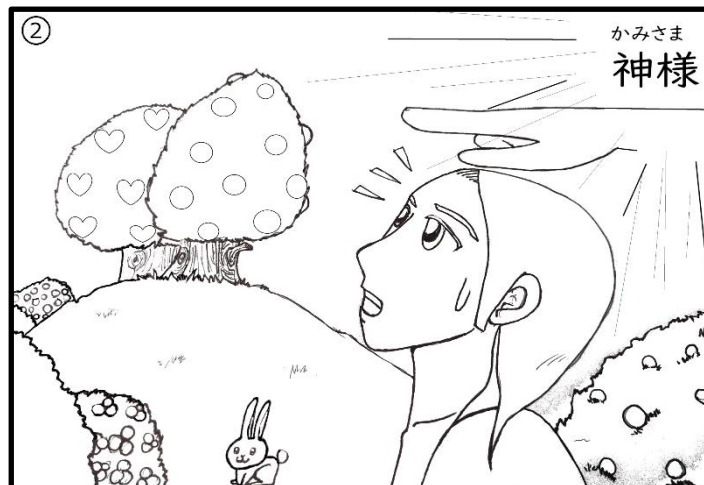
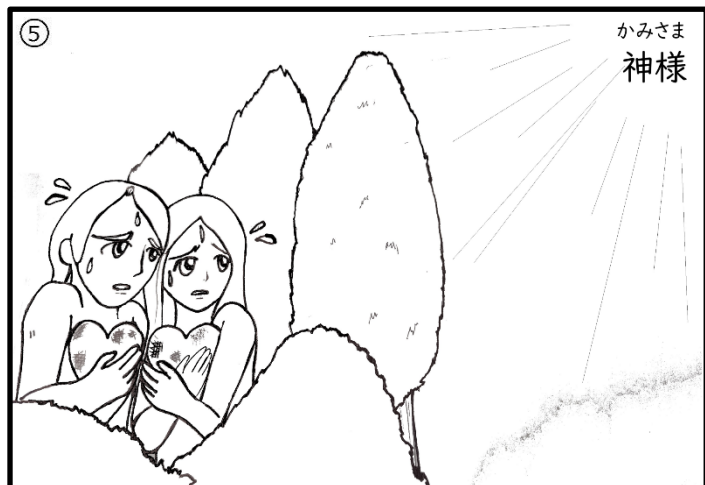
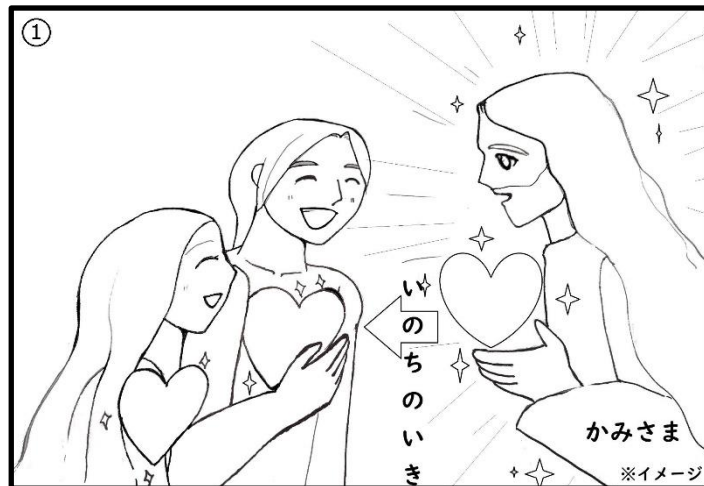
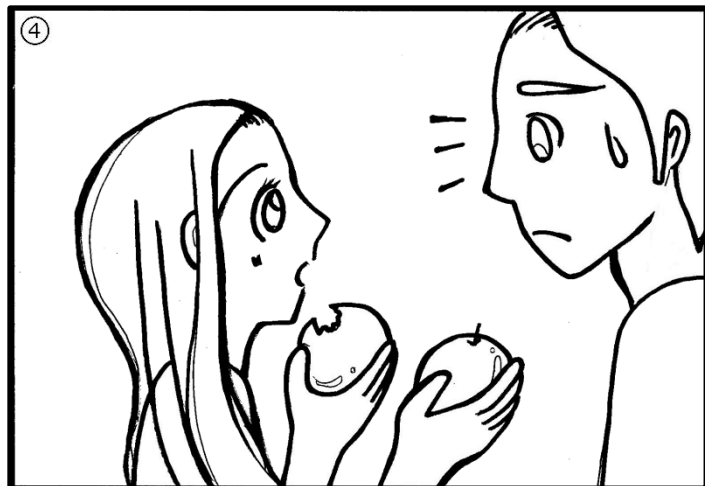
※ 各絵をA4サイズに拡大するには、まず原画を200%拡大し、更に141%拡大する。A3サイズは200%拡大し、更に200%拡大。



#### 4月23日 天地を造られた神さま 創世記1・1～31

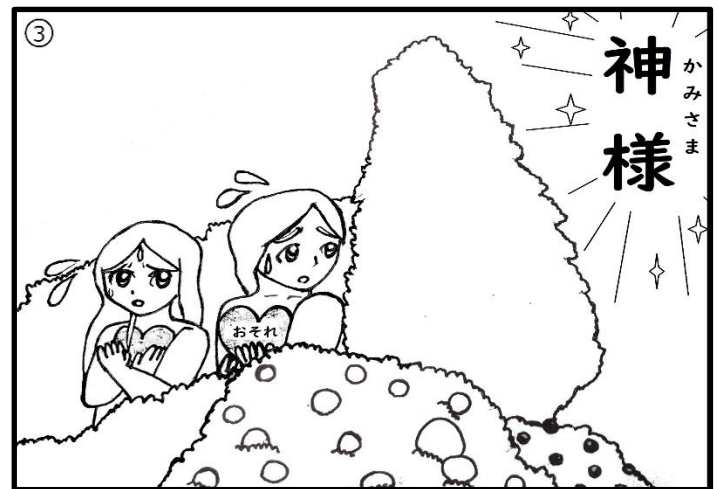
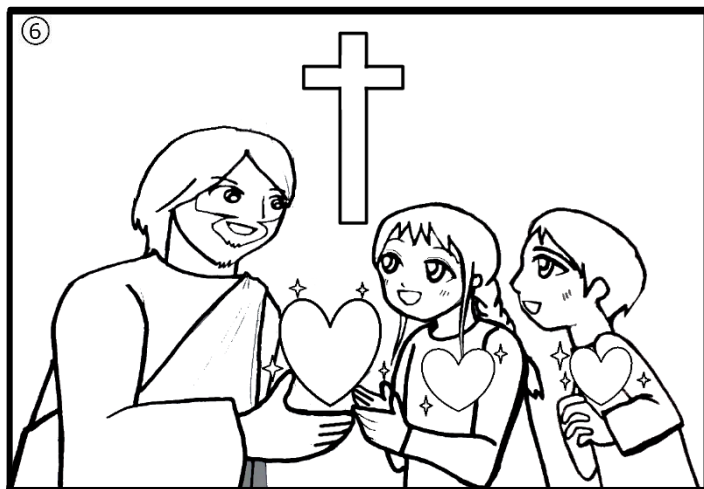
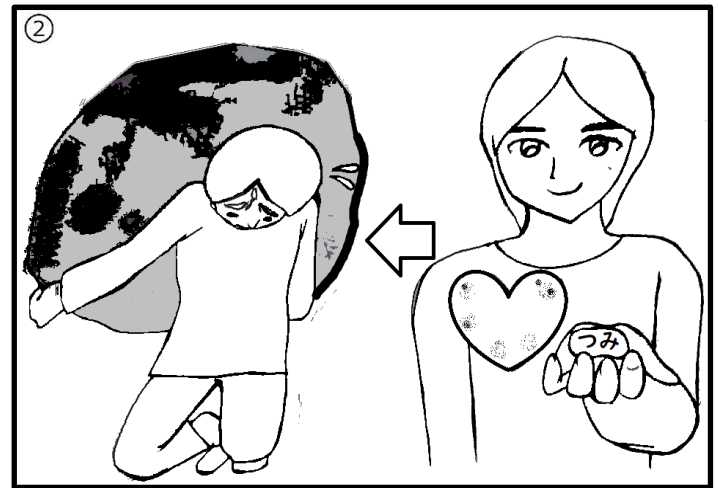
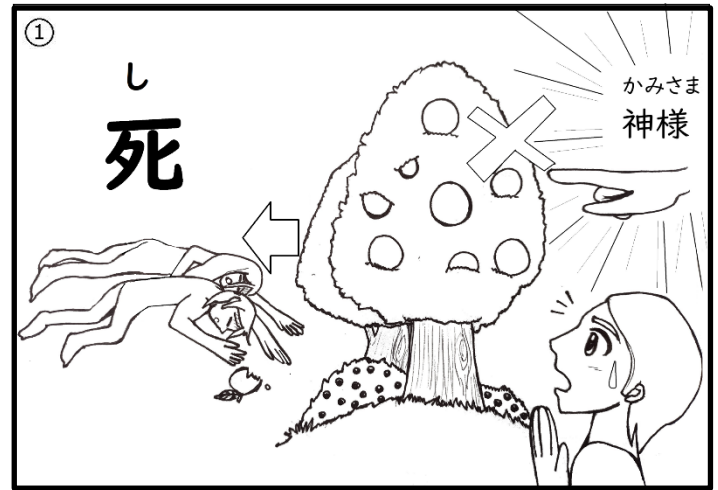
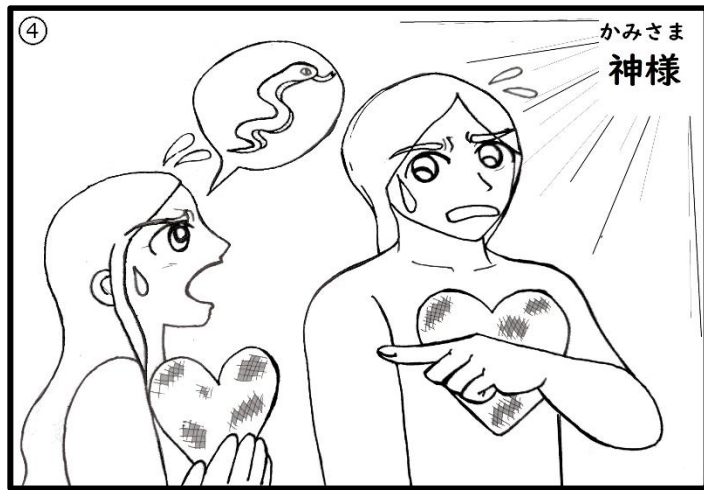
1. 神さまはすばらしい天と地を造られたのですが、それは何もないところから造られたのです。まわりはただただ真っ暗で空っぽで何もない状態でした。いえ、そこにたしかに神さまだけはおられたのです。何もないところから天地を造るなんて神さまにしかできないことです。まず神さまは「光、あれ!」と言われました。真っ暗なところに光があらわれたのです。
2. そして神さまは光を昼と名づけ、暗やみを夜と名づけられました。一日目がおわりました。
3. 神さまは大空を造り、大空の下にある水と上にある水を分けられました。この大空のことを神さまは天と名づけられたのです。二日目も終わりました。三日目には陸には草や木、いろいろな植物を造られました。
4. 四日目には、大空に光る大きなものとして、昼に輝く太陽や、夜をてらす月を造られました。また、星を造られました。
5. 五日目には、空をとぶ鳥たち、海におよぐ大小の魚たち、六日目には陸に動物たちを造られました。
6. 神さまはそれらの生き物を造られたあと六日目に、いよいよ私たち人間を造られました。神さまは人をご自分に似るものとして造ってくださいました。





#### 4月30日 罪の始まり 創世記 2・15~17、3・1~7

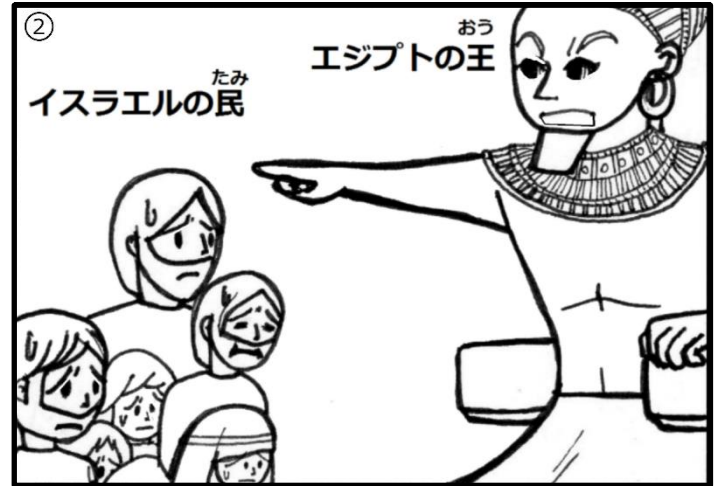
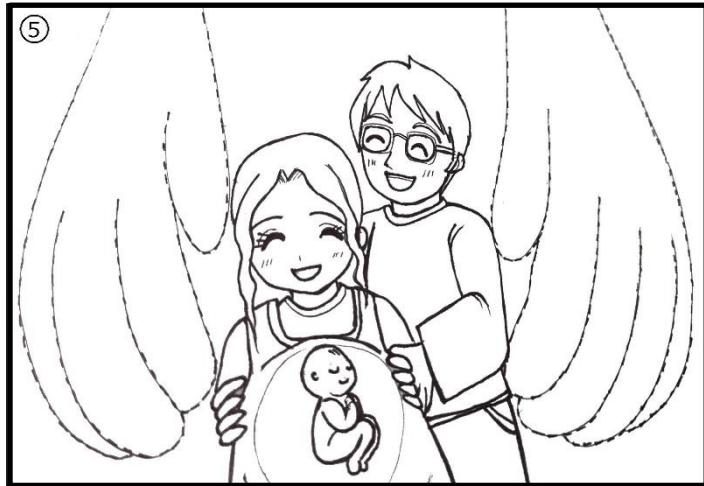
1. 私たち人間は、造り主である神様から「いのち」を与えられました。「いのちの息」を吹き込まれたのです。私たちはこの神様と心が一緒にいれば、生かされ続けるのです。
2. 神様は、アダムさんとエバさんにとっても大事な戒め・ルールを与えられました。「善悪の知識の木からは、食べてはならない。その木から食べるとき、あなたは必ず死ぬ。」(17節)と。
3. 悪魔がへびの姿で誘惑してきました！気をつけて下さい。悪魔は今でも色んな姿で、子どもも大人も誘惑してきます。悪魔の狙いは、人間を神様から引き離すこと。そうして、いのちを失わせることです。
4. エバさんはどうしても「善悪の知識の木」の実が欲しくなって、神様の言葉に背いてでも食べたくなり、遂に手を伸ばして食べ、そして自分だけでなくアダムさんにも食べさせました。
5. 神様に背くこと、神様から心が離れること、それが「罪」です。
6. 罪にも悪魔の誘惑にも勝った方がいます！そう、イエス様です！イエス様を信じ、イエス様についていけば、私たちはもう一度、神様の愛のもとに戻って、新しく生きることが出来るのです！



### 5月7日 罪の結果 創世記 3・6～19

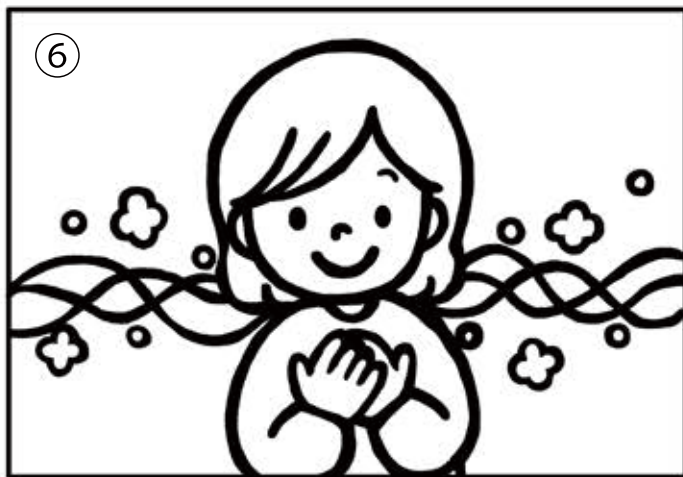
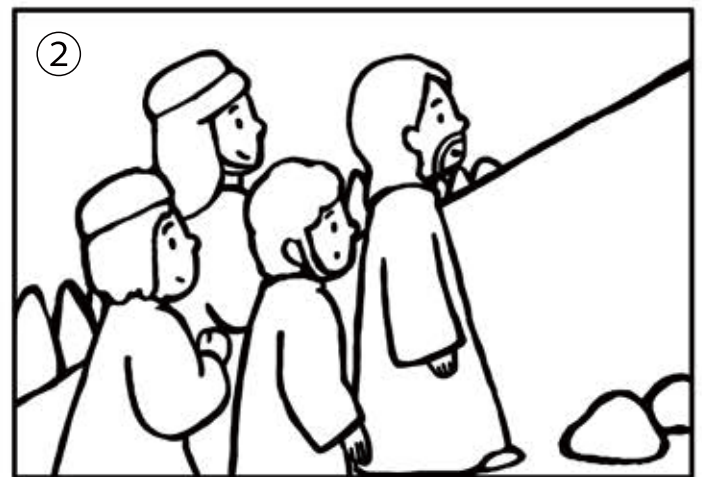
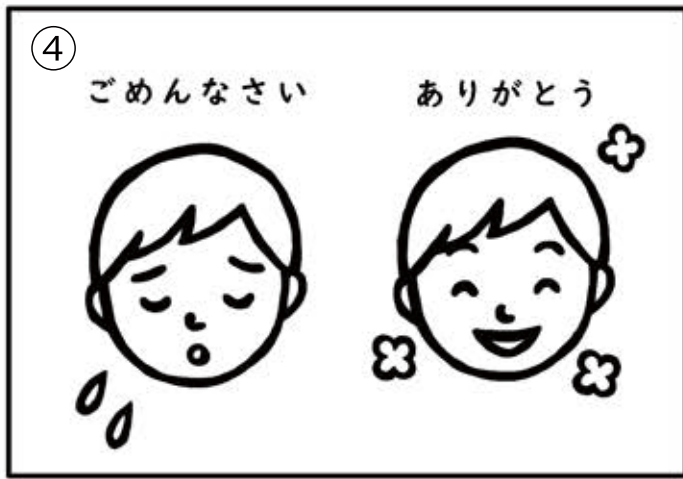
1. 「その木から食べるとき、あなたは必ず死ぬ。」神様のみ言葉に背いて、神様から心が離れると 100 パーセント、絶対必ず死ぬ、ということです！
2. 罪は病気に似ています。何かの病気になっても、スグに死ぬわけではありません。けれども体のどこかが痛くなったり、元気がなくなったり、その症状はだんだん現れてきます。
3. ①自分を隠さないといけなくなりました。②神様のことが恐くなりました。
4. ③罪を認めず（「ごめんなさい」を言わず）、他の人のせいにするようになりました。
5. ④男の人も女の人も、人間は苦しんで生きる者となりました。  
⑤やがて「土に帰る」「ちりに帰る」。つまり「死ぬ」のです。  
⑥体が死ぬだけではなく、霊が死ぬのです。神様から完全に捨てられる、ということです！
6. 「罪の報酬は死です。しかし神の賜物は、私たちの主キリスト・イエスにある永遠のいのちです。」  
つまり、罪の結果は死ですが、イエス様を信じた結果は永遠のいのちなのです！ ハレルヤ！





# 5月14日 あなたの父と母を敬え 出エジプト 20・12～17

1. お父さんとお母さんを大切にしましょう。
2. イスラエルの民は長い間エジプトで奴隷になっていました。それで、エジプトの王様の命令で働くという、奴隷の心でいっぱいでした。
3. まことの神様に導かれ神様といっしょに生きる新しい生き方に変わるのです。十戒は、そんなイスラエルの民に、神様が教えてくださった新しい生き方のてびきでした。
4. 「お父さんとお母さんが立派だったら自然に敬うのになあ。あまり敬えないなあ」なんて思う人もいるかもしれません。
5. わたしたちが生まれたのはお父さんとお母さんがいるからなのです。そしてお母さんのお腹の中でわたしたちを造ってくださったのは神様です。神様があなたとお母さんを選び、わたしたちのお父さんとお母さんにしてくださいました。その神様の思いを受け止めて、お父さんとお母さんを敬うのです。
6. イスラエルの民の中に、お父さんとお母さんを大切にすることが広まるとします。すると、イスラエルはおとしよりが大切にされる国になります。自分が年を取ったときにも子どもたちが大切にしてくれるので、長生きしやすくなるのです。

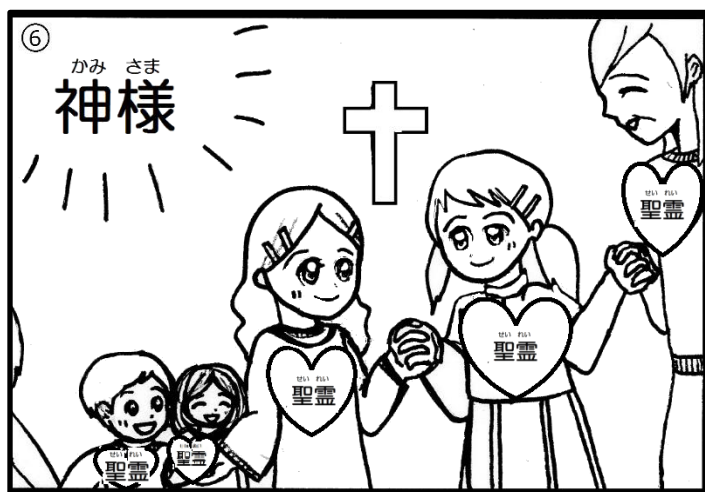
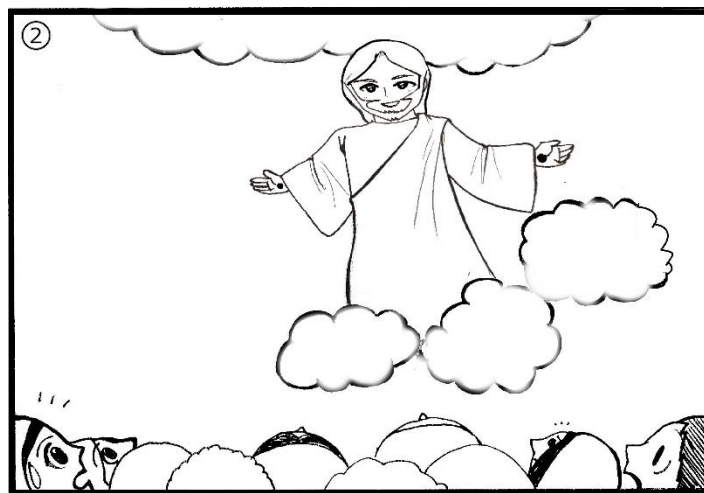
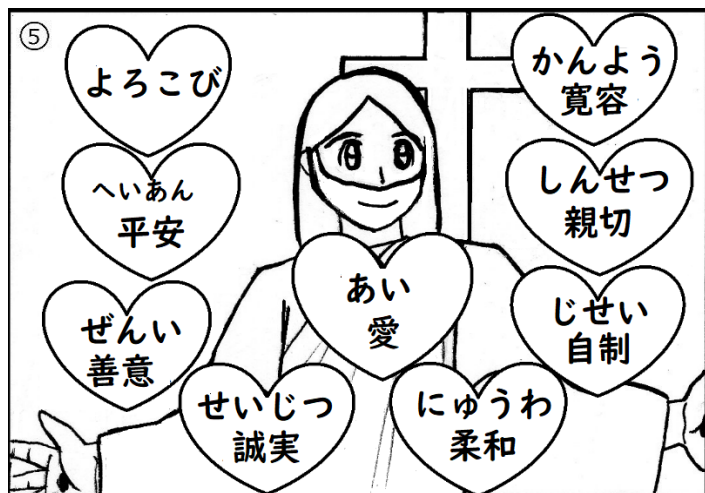
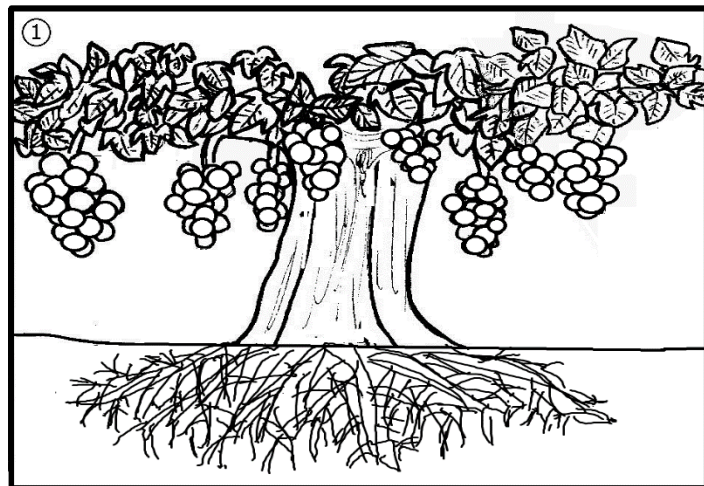


5月21日 さいわいな人 マタイ5・1～12

1. イエスさまはガリラヤ地方をめぐり歩いて、神さまを信じて歩むことのすばらしさを宣べ伝えておられました。
2. とても多くの人たちが集まってくるのを見て、イエスさまは山の上にのぼられました。
3. イエスさまは口を開いてお話をされました。「どんな人たちがしあわせなのか？」というお話です。
4. 心がへりくだった人は神さまや家族やお友だちに「ありがとう」「ごめんなさい」と心から言えるのです。
5. 「天の御国」とは神さまがおられるところ、世界の王さまである神さまが支配されているところです。
6. ほんとうのしあわせはすべてイエスさまのもとにあるのですね！

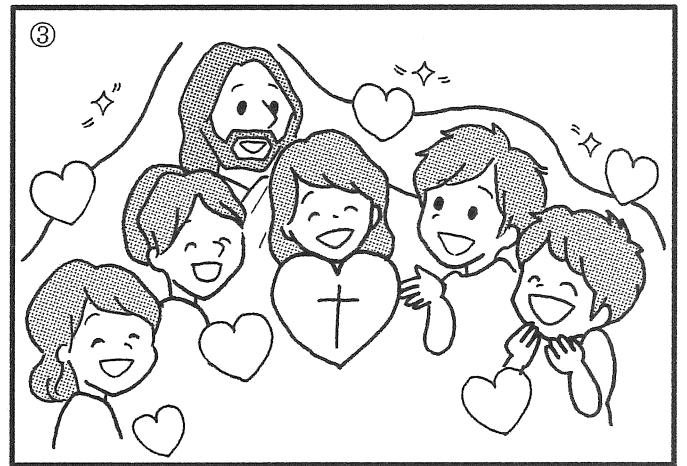
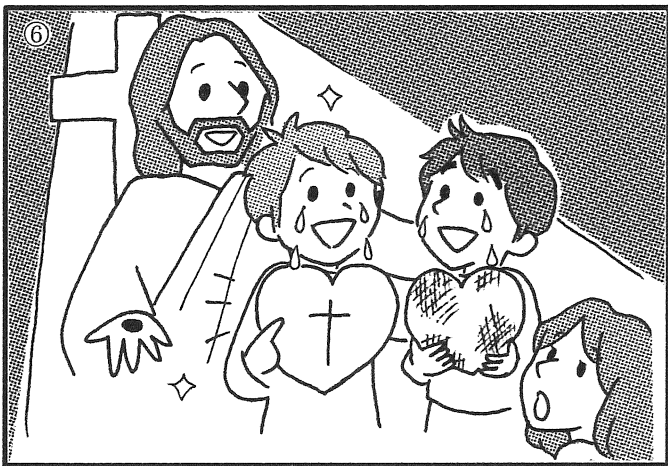
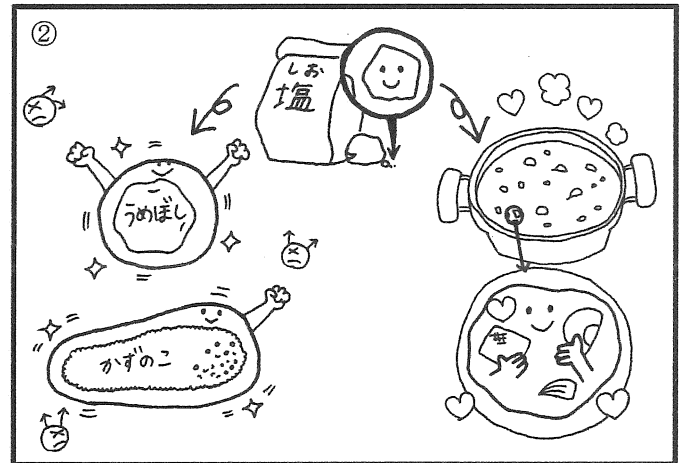
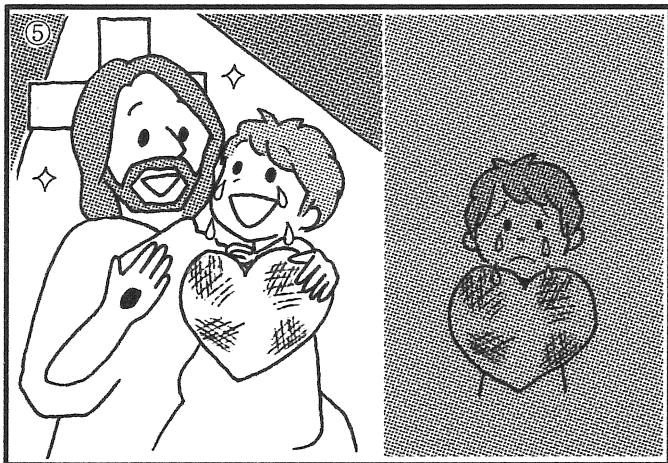
※各絵をA4サイズに拡大するには、まず原画を200%拡大し、更に141%拡大する。A3サイズは200%拡大し、更に200%拡大





### 5月28日 聖霊の実 ガラテヤ5・16～26

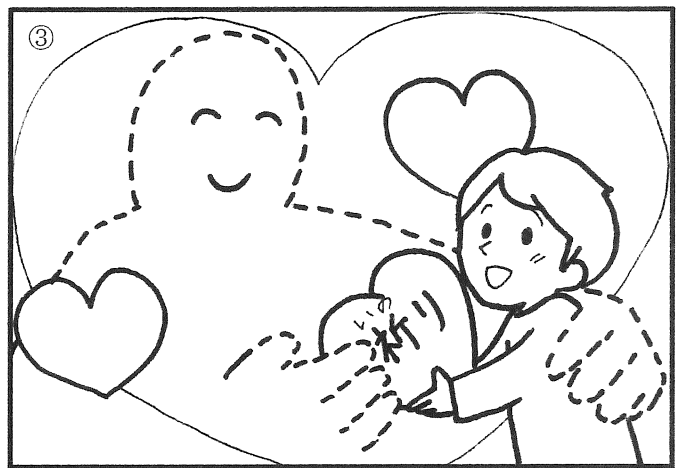
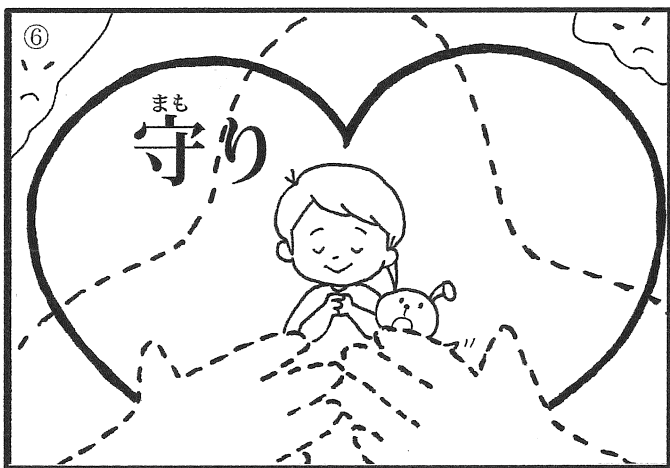
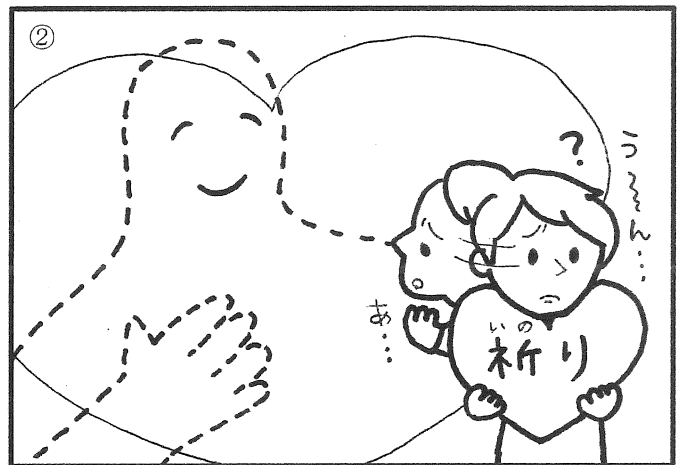
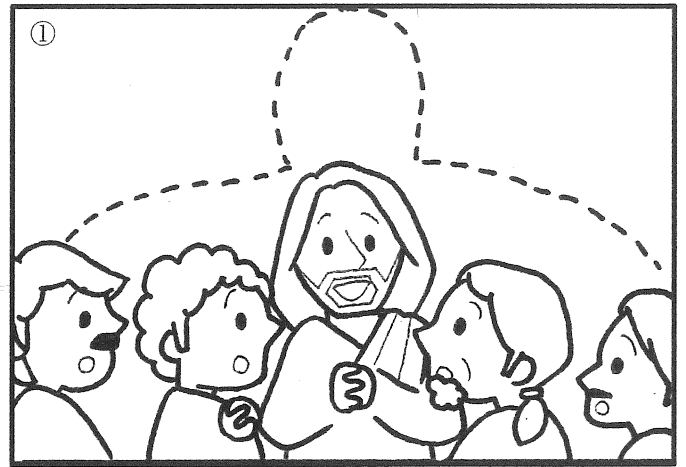
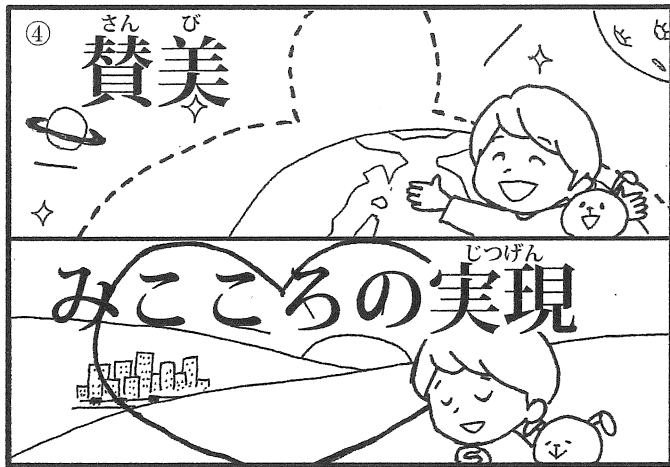
1. 豊かな栄養たっぷりの土地から養分をもらい、幹がまっすぐに伸びて、枝が何本も広がりぶどうの実がなります。
2. イエス様が十字架にかかって死なれた後、三日目によみがえられて、四十日間人々の前にあらわれなさいました。その間色々なお話をされましたが、ひとつのことは「聖霊があなたがたの上にのぞむとき、力をうけます」ということでした。オリーブ山で人々に見守られながらイエス様は天にのぼっていかれました。
3. 「聖霊がのぞみます」との約束を信じて毎日みんなで集まってお祈りしたのです。そして祈り始めてから十日目、ついに集まっていた人たちの上に聖霊がくだったのです。
4. 聖霊に満たされた弟子たちは勇気百倍、力強くイエスさまのことを伝えるようになりました。聖霊がくだって教会が誕生した日を記念してペンテコステと言います。
5. ぶどうの実のように、聖霊とともに歩む私達は神様のすばらしさを現す色々な実を結ぶことができます。その代表が今日のみことばです。
6. イエスさまを信じて聖霊をおむかえするときに、聖霊が豊かな良い実を結ばせてくださるのですね。実を結ぶ力は聖霊にあります！



6月4日「地の塩、世の光とされた恵み」マタイ 5・13～16

1. イエス様は、弟子たちに「あなたがたは地の塩です」とおっしゃった。
2. 塩は、溶けて料理を引き立たせる。そして、物を腐ることから守る効果がある。
3. 周りの人たちの中に溶け込み、地の塩になる女の子。
4. イエス様は、「あなたがたは世の光です」とおっしゃった。光の役割。
5. 光は、私たちの心にも必要。救いへと導くイエス様と、救われた男の子。
6. 光であるイエス様を心に迎えると、人々に希望と救いを指し示す、永遠の光を持って歩むことができる。

※ 各絵をA4サイズに拡大するには、まず原画を200%拡大し、更に141%拡大する。A3サイズは200%拡大し、更に200%拡大。

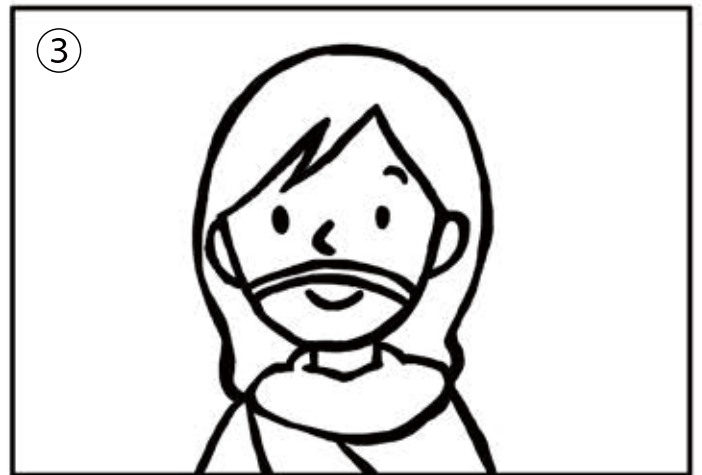
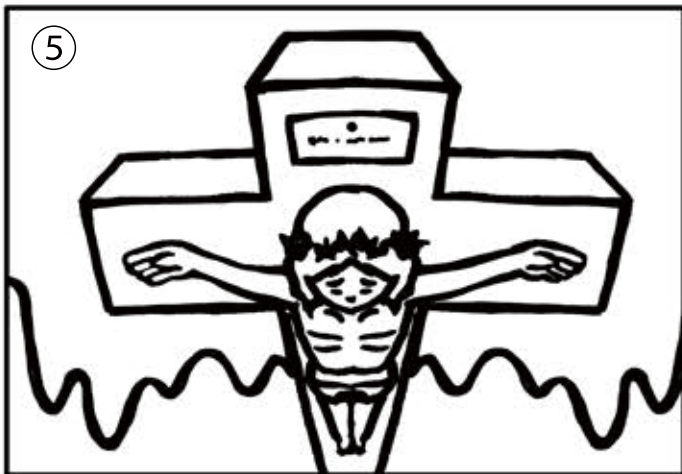
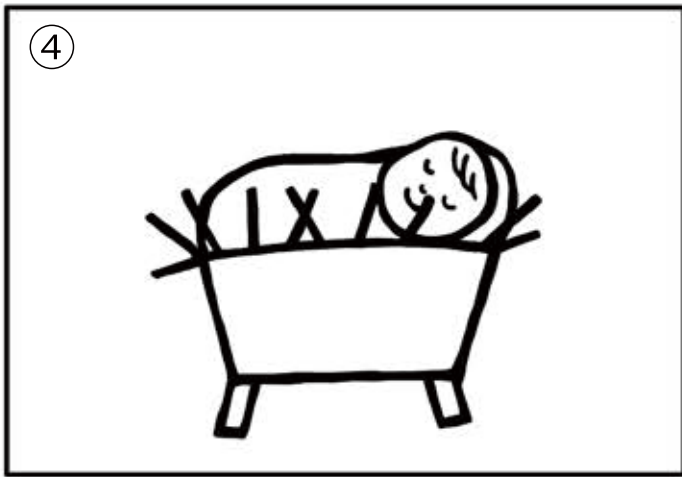


6月11日 「喜んで主の祈りをささげよう！」 マタイ 6・7～13

1. イエス様が弟子たちに、祈りの心得を教えている。
2. 祈りが苦手な男の子。
3. 神様に、素直な気持ちを率直に伝える男の子。
4. 主の祈り〈賛美〉天地創造の神様を思っている。  
〈みこころの実現〉神さまのみこころが地にも行われるように祈っている。
5. 主の祈り〈必要のために〉食事をするところ。〈悔い改め〉嫌な相手、自分の罪を思っている。
6. 主の祈り〈守り〉悪しき者から、神様に守られている。

※ 各絵をA4サイズに拡大するには、まず原画を200%拡大し、更に141%拡大する。A3サイズは200%拡大し、更に200%拡大。

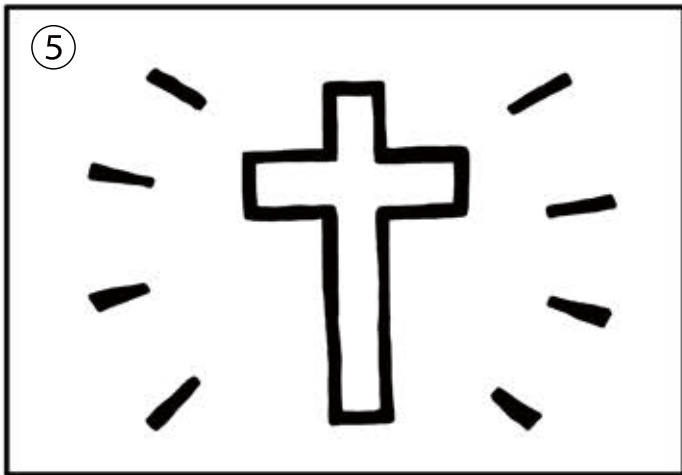
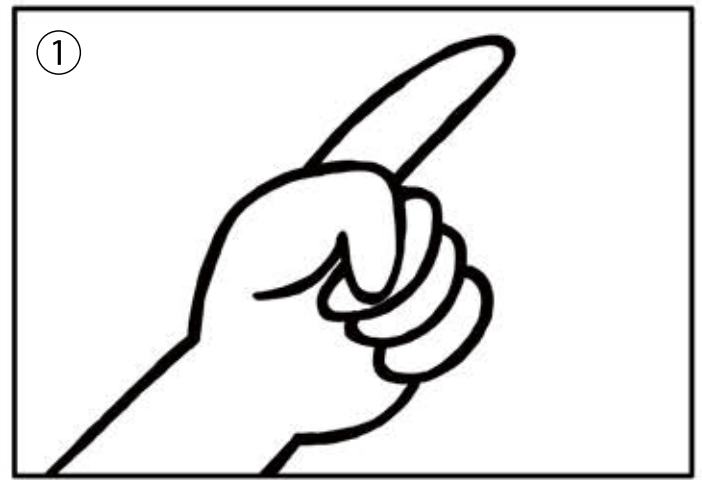
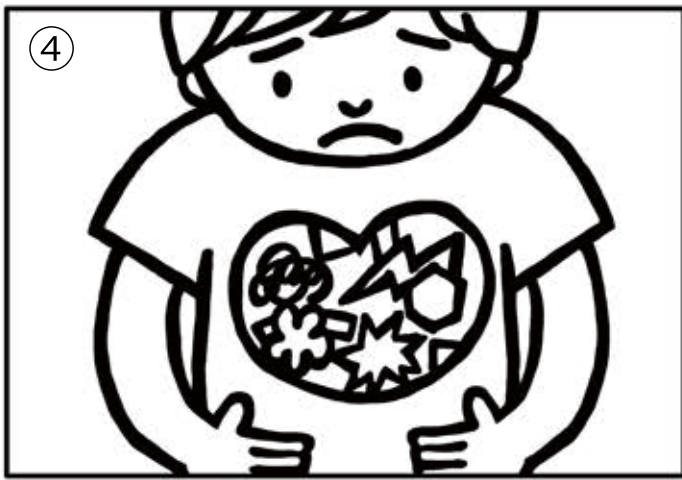




6月18日 天の父の愛 マタイ5・43～48

1. 天の父なる神様ってどんな方だと思いますか。
2. 天の父なる神様は、えこひいきされない方、公平に恵みを下さる方です。
3. イエス様は父なる神様をあらわす為に、天から遣わされました。
4. イエス様はお生まれになった時、ベッドではなく飼葉桶に寝かされました。
5. イエス様は罪だらけの私たちの為に、身代わりになって十字架でいのちを投げ出して下さいました。
6. イエス様が私の為に十字架で死んで下さったことをいつも忘れないで、お祈りしましょう。

※ 各絵をA4サイズに拡大するには、まず原画を200%拡大し、更に141%拡大する。A3サイズは200%拡大し、更に200%拡大



6月25日 人をさばくな マタイ7・1～5

1. 皆さん！何かを指す時の手は、どんな形かな？
2. 私たちは人のことはよく見えるけれど、自分のことはわからないことがあります。
3. 人間はどんなに偉い人やかしこい人でも、一緒に住んでる兄弟、仲良しの友だちなど、他の人の全部を知ることにはできません。良いとか悪いとかを本当にさばくことができるのは神様一人だけなのです。
4. 神様は私たちの心の中の思いまでぜ～んぶ知っておられるのです。
5. イエス様は、私たち一人ひとりの罪を全部背負って十字架で死んで下さいました。
6. イエス様が十字架で流された血によって罪赦された自分だということを忘れずに感謝して歩みましょう。

※各絵をA4サイズに拡大するには、まず原画を200%拡大し、更に141%拡大する。A3サイズは200%拡大し、更に200%拡大